



夢清らかに 今庄っ子

今庄小学校 学校だより 第20号 ～ 令和5年6月29日

野菜農家見学～3年生～

3年生が社会科の「農家の仕事」の学習に関連して、古木の田中彦治郎さんの農園へ見学に行きました。子ども達はあらかじめ考えていた「野菜作りを始めた理由はなんですか。」「野菜を育てるときに気を付けていることはなんですか。」「野菜をどのように食べるとおいしいですか。」など積極的に質問をすることができました。その都度、田中さんは丁寧に答えてくださり、子ども達はうなずきながら聞いていました。その後には実際にハウスの中に入りトマトの収穫の体験をしたり、トマトやキュウリ、メロンの試食をしたりしました。子ども達はおいしそうにたくさん食べていました。また学校に戻ってきたときには嬉しそうに収穫したトマトを見せてくれ、「おなかいっぱいや。」と話していました。



今回の見学において、実際にハウスの中に入り外との違いを体感したり、働く方達と交流したりすることで、教科書では分からないことまで学べたのではないかと思います。正に「百聞は一見にしかず」です。お世話になったみなさん、ありがとうございました。

防災福祉出前授業その2～6年生～

28日に6年生の防災福祉出前授業の2回目が行われました。2回目は災害ボランティアセンター（公助）の運営体験を通して、災害現場で活動するボランティア（共助）を送り出すまでの流れと災害ボランティアセンターの役割を学びました。運営体験では、5人で1グループを作り、運営側とボランティア側の役割を行います。運営側では4役（受付、オリエンテーション、マッチング、活動報告）を決め、ボランティアが来たらそれぞれの役割に応じた対応を演じました。ボランティア側はリーダーを決め、リーダーの役割やその他の人の動き、配慮することについて学びました。具体的な場面を想定し、泥だらけになった物があるとして雑巾で拭く活動を行いました。あらかじめ決められた台詞があったため、子ども達はその通りに話すことができました。その中で泥だらけになっていたとしても、被災された方にとっては大切な物があることを知ることができ、ただきれいにするだけでなく相手の心に寄り添った行動をとることが大切だと感じていたようです。運営体験終了後には、災害ボランティアセンターで活用されたICTについての話や避難所で使用される段ボールベッドの組み立て体験を行いました。



2回にわたる出前教室でしたが、「困ったときはお互い様」の気持ちで助け合いができるようになってもらえたらと思います。社協のみなさん、ありがとうございました。

あじさい読書週間

今週は図書委員が中心となって「あじさい読書週間」を行っています。学年ごとに読む冊数やページ数の目標達成に向けて読書に取り組みます。また、図書室の本の中に「バックひきかえけん」「しおりひきかえけん」がはさんであり、紙バックやしおりがもらえる工夫がされていました。図書委員長の岩崎さんは「みんなが本を好きになれる学校にしたいです。」と話していました。読書を通じ自分の世界を広げていくことを期待しています。

読み聞かせ

29日に読み聞かせがありました。



<読まれた本>



ひげしや



そらいろ冊

みずいろのマフラー